

各位



2025年3月18日

会社名 東京ラヂエーター製造株式会社

代表者名 代表取締役社長 木村 裕哲

(コード番号 7235 東証)

問合せ先 企画管理本部本部長 矢野 和彦

(TEL.0466-87-1231)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、当社の現状分析と課題認識に基づき、今後の方針について決定いたしましたので、お知らせいたします。

内容につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」をご覧ください。

以上

資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について

2025.3.18

東京ラヂエーター製造株式会社

コード番号7235 東証

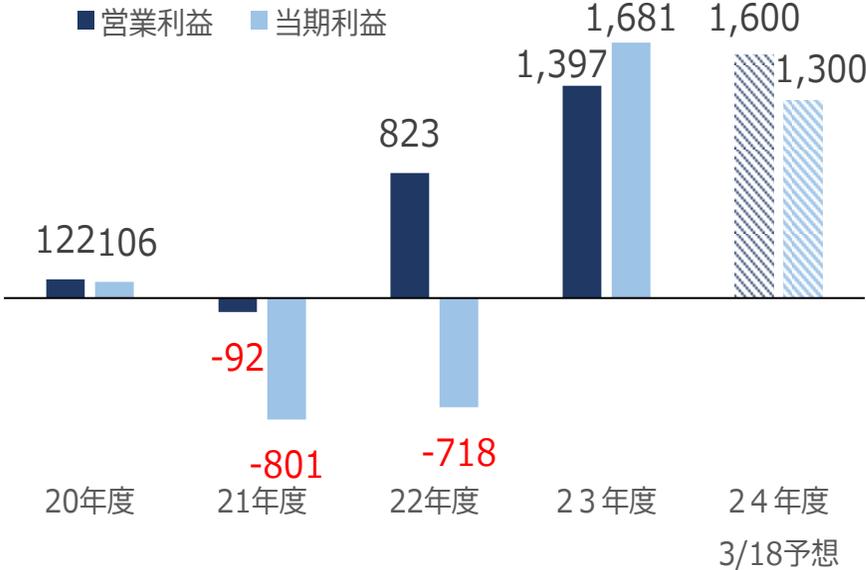
現状分析

■ 2024年3月末 財務指標

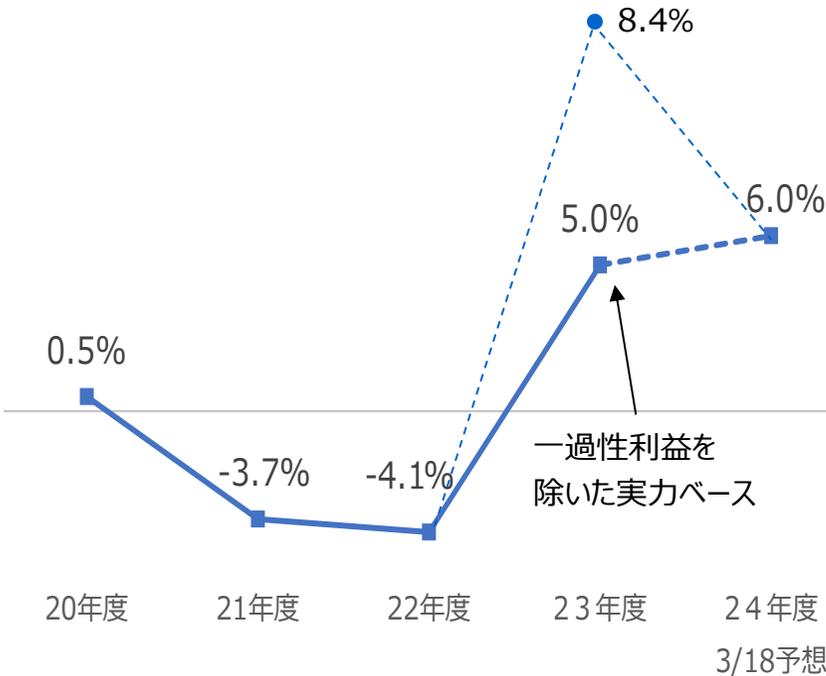


■ 利益推移 (営業利益/当期利益)

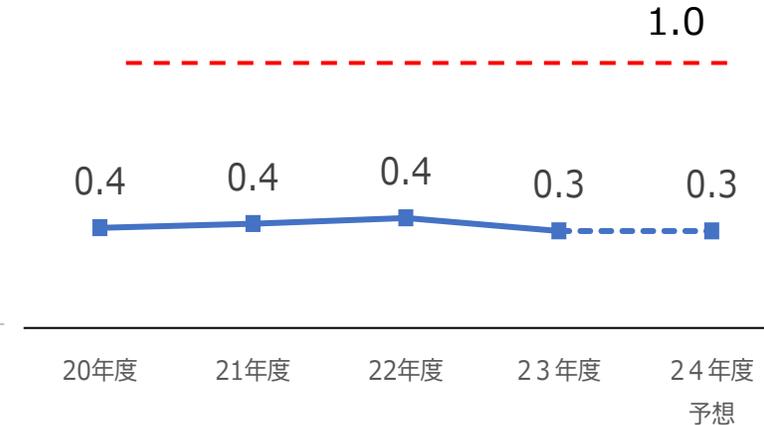
(百万円)



■ ROE推移



■ PBR推移



現状分析

- ✓ 営業利益・当期利益は着実に改善
- ✓ 業績改善に株価が伴わず、PBR、PERともに低迷
- ✓ 直近のROEは8%。但し、一過性影響を除く実力ベースでは5~6%
- ✓ CAPMによる当社株主資本コストは6.5%程度と想定
- ✓ 投資家に対する当社の事業戦略、成長性等についての説明不足による理解、評価、期待値の低下
- ✓ 株主還元方針を含む財務戦略の具体性欠如

改善に向けた方針・取組

目標

各種施策の実行により株価・企業価値の向上を目指す

方針・取組

ROE向上

- ・ 現中計2025(2021~25年度)の遂行
2025年度 目標値 連結売上高 335億円、営業利益率 5%
- ・ 更なる企業価値向上実現に向け、定量目標含め具体的施策は次期中計(2026~30年度)で開示予定
検討事項 成長投資(既存事業拡大、海外ビジネス強化、新規事業創出他)

PER向上

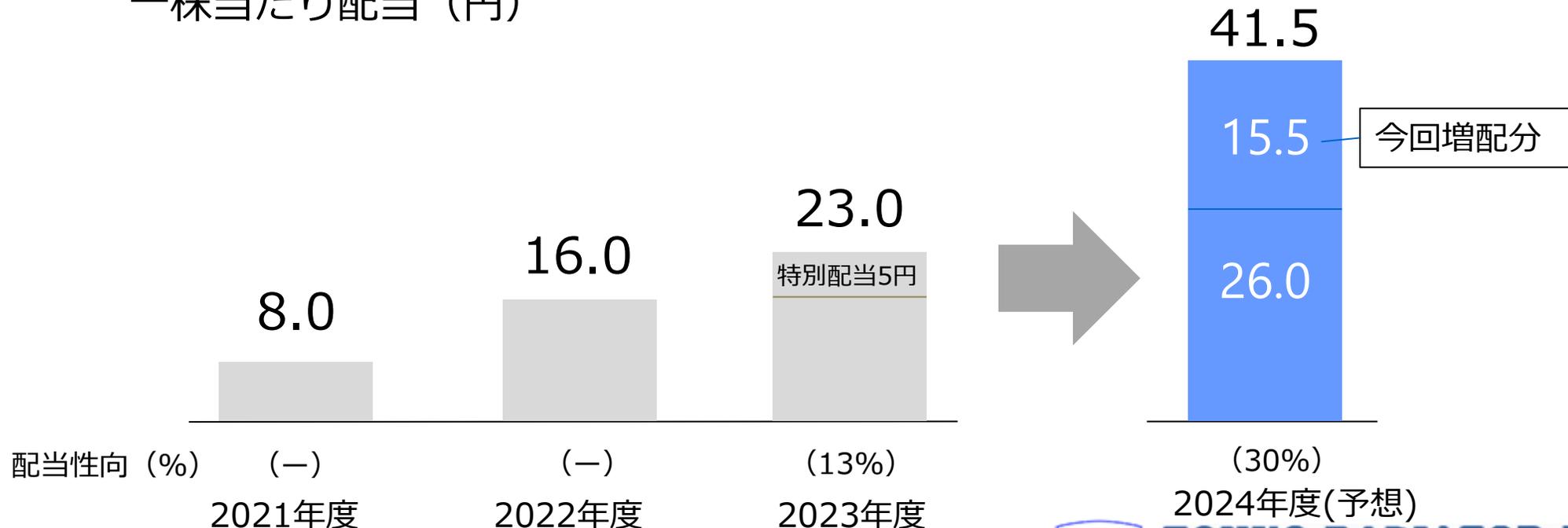
- ・ 株主還元強化
- ・ IR活動の強化
ステークホルダーへの積極的な情報開示と対話の促進による
市場の理解度強化と成長期待の醸成

株主還元強化

株主還元を重要課題として認識、業績に応じた配当を継続的・安定的に行うことを基本方針とする。

- ・ 25年3月期以降 配当性向30%以上を目指す
- ・ 株主優待制度の新設 (2024年12月24日公表済)

一株当たり配当 (円)



免責事項

本資料に掲載されている予想等に関する情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内での判断に基づくものであります。従いまして、その後の状況の変化により、将来の業績結果が記載内容と大きく異なる結果となる可能性がございます

本資料は投資家の皆様各自でのご判断と責任においてご利用いただくことを前提としており、当社はいかなる場合においてもその責任を負いませんことをご承知おきください